

# 雲林寺報

第7号

2011年新春号

吾妻郡長野原町73

大洞山 雲林寺

TEL0279-82-2201



9月25日 大本山永平寺御征忌焼香師記念

新年あけまして  
おめでとうございませう

新しい年を迎えると私は必ず「今年はどうな人との出逢いがあ  
るのだろうか」と希望に満ちた嬉し  
い気持ちになります。  
一人の人との出逢いには新しい  
ことを始めるきっかけとなったり、  
勇気づけられ、励まされ、癒され、  
自分の行動に何かしらの影響を与  
えてくれます。

昨年よりも行動範囲や想いが広  
がっていくことに改めて気付いま  
す。皆様におかれましては旅先で  
の出逢い、仕事上での出逢い、お  
孫さん誕生などの新しい家族との  
出逢いなど嬉しい出逢いがたくさ  
んあることを祈り申し上げ、す  
こやかな実りのある年になること  
を御期待いたします。  
今年もどうぞよろしくお願い致  
します。

雲林寺住職 轟 紀久



大本山永平寺福山禪師と  
当山住職

本年もよろしく  
お願い申し上げます  
雲林寺護持会一同

【総代】

(護持会長) 萩原昭朗

(責任役員) 宮崎昭央

(会計) 長谷川誠 山口次夫

桜井芳樹 野口敏幸 田村守

桜井輝久 黒岩元

【世話人】

(長野原) 浅沼清一 安斉たけ

市川儀一 黒岩範一 黒岩保男

宮崎広保 山口喜正 湯本定由

(大津) 浅見良雄 市村由紀夫

小林喜一郎 桜井敏雄

塩野英介 湯本茂 吉澤功

(羽根尾) 黒岩健寿 桜井守夫

山口義秋

(与喜屋) 萩原富夫

(横壁) 金子茂雄 篠原忠秋

(林) 小林寛 篠原憲一

(川原湯) 豊田清

(川原畑) 野口良平

(北軽井沢) 青木篤 青木博文

新井晴吉 新井登 大田正夫

大森一年 清水忠雄 清水素彦

藤田亮

年頭のご挨拶

四日(火) 長野原町内、貝瀬、横壁

五日(水) 大津、羽根尾、与喜屋

六日(木) 林、川原湯、川原畑

北軽井沢

※予定が変更にな  
る場合もございませ  
うよろしくお願ひ申し  
上げます。



# 二〇一〇年後半の行事

昨年八月十四日、十一時より雲林寺本堂にて大施食会がとり行われました。昨年の法要は土曜日のためか、例年より多くの檀信徒の皆様にお集まり頂き、祖先、父母、親類、縁者の精霊へ御供養して頂きました。



8月14日 大施食会法要



大施食会お焼香

十月一日は毎年恒例の忠霊塔慰霊供養祭が行われました。忠霊塔は終戦の昭和十九年八月、境内に建立され、第二次世界大戦の戦没者の霊を顕彰しています。



10月1日忠霊塔慰霊供養祭

十月十一日第二回雲林寺親睦ゴルフコンペが開催されました。(内容は下記をご覧ください)

十月十三日は文化講座が本堂で行われ、西吾妻地区の受講者皆様に坐禅、写経を体験して頂きました。



10月13日坐禅講座

# 平成23年度年間予定

- 一月二日 大般若祈禱会
- 一月四日、六日 年始受け
- 一月十八日 年頭の挨拶
- 初観音様
- 二月三日 節分会
- 二月十六日、十七日 梅花流一泊研修
- 二月十五日 釈尊涅槃会
- 二月二十八日 梅花流上級者検定
- 三月七日 梅花流宗務所検定
- 三月十八日、二十四日 春彼岸
- 四月三日 大般若会
- 四月八日 釈尊降誕会(花祭り)
- 五月二十五日、二十七日 梅花流全国大会
- 八月十四日 大施食会
- 九月二十日、二十六日 秋彼岸
- 十月上旬 梅花流群馬県大会
- 十月十日(体育の日) 雲林寺親睦ゴルフコンペ
- 十二月八日 釈尊成道会
- 十二月三十一日 除夜の鐘



## 雲林寺親睦ゴルフコンペに参加して

市村 勝美



一〇月一日、昨年に続いて今年も雲林寺親睦ゴルフコンペが草津カントリークラブで四六名という大勢の参加を得て盛大に行われました。私も参加させてもらいました。その日は前日に引き続き快晴でした。気持ちも晴々と快調なすべり出しをするはずでしたが、ホール一、二と大叩きをしてしまい、前途多難の思いでした。三、四、五と少しづつ挽回し、調子を上げましたが、結果はいつものように前半五〇の壁が破れませんでした。昼食後、気を取り直してプレーし、二桁台におさめる事ができました。これも普段とあまり変わらずというところがお陰様で体と心のリフレッシュが出来たことを喜んでおります。プレー終了後の成績発表と親睦パーティーへの出席については迷う所でしたが、なんとかやり繰りしてかけつけました。表彰式ではびっくり仰天、なみいる先輩諸氏の中で総合第四位に入賞してしまいました。隠しホールに恵まれたということでしょう。二アピン賞とドラゴン賞も頂きました。住職様と護持会の皆様に感謝申し上げます。またの機会を楽しみにして大会雑感と致します。

～結果発表～

優勝	湯本完司様
準優勝	小林貴様
3位	唐沢明雄様
4位	市村勝美様
5位	篠原研様
6位	田村英樹様
7位	佐藤新一様
8位	吉澤功様
9位	金子一夫様
10位	野口芳夫様
ベスト	桜井明德様

## 第3回 雲林寺親睦ゴルフコンペ

今年十月十日(月・祝日)開催致します。今年もゲストにテラーメイド所属プロ稲田優氏をお招きしてワンポイントレッスンをご用意しております。是非御参加下さい。



大本山永平寺御征忌法要

轟住職焼香師拝命に参加して

雲林寺総代 宮崎昭央

去る二十二年九月二十四日、雲林寺檀家の有志の皆様とともに記念すべき当山二十九世紀久住職のお供として出席させて頂きました。一泊三日の旅行を兼ねての参拝でしたが、当日は永平寺に入るまではお酒類は控えめにするよう添乗員の方からお話がありました。

儀式は永平寺の僧侶に代わり、轟住職が式を取り仕切り修行僧二〇〇人余りのお経の大合唱の堂堂めぐり雲林寺で行われる大般若会を想像して下さいが三〇分にも及び参列者にとってみれば夢の世界に居るような気持ちになられたのではないのでしょうか？

我が家でも祖父齊太郎、父要三と雲林寺の為に協力してきたことは周知のことですが、三代目の私が今回のような式典に参列できた事に感謝感謝の気持ちでいっぱいです。

式典後の坐禅にはいささか参りました。永平寺僧侶の一時間以上にわたる説教の間、姿勢を正して正座しているのは大変なことです。終わっても暫く立ち上がれずに四つんばいの状態でした。

帰り道では富山県大川寺に寄って来ましたが大川寺住職さんの案内で研修道場付きの寺は、将来役場が何処かへ移転した後の雲林寺の参考にとてもなりました。

私達檀家は寺が有ったの幸せをしみじみと感じた三日間の研修旅行でした。

感じたままを拙文に纏めさせていただきますました。合掌



永平寺の旅

宮崎恵美子

大晦日の厳かな除夜の鐘の音と共に、毎年テレビに映し出される永平寺の佇まいに憧れを持っていた私にとって今回の御征忌法要参列には野次馬気分が少なからずあったような気がします。しかし動機がどうであれ、この行事に参加できた事がどれ程幸運であったかを思い知らされる事になったのです。

傾斜のある地形に建てられた建物と建物を結ぶ長い階段をどれだけの人が登っては降りていったのでしょうか。床は滑らかに磨り減って時の流れを感じさせられます。

修行僧の方から法要に参列する為に守らなければならぬ作法を教えてくださいました。

廊下などを歩く時には両方の手の平を上に向け鳩尾のあたりに右手を下に置き、その上に左手を乗せて背筋を伸ばす。東司 お手洗いや浴室に入る前には必ず手を合わせる。そして私語は一切なし。

総てが新鮮で爽やかで全く経験した事のない静寂の空間に引き込まれていくような気持ちでした。

一生に一度受ける事ができるかどうか分からないという貴重な焼香師のお勤めに参列させていただけただけ幸運を今は心から感謝したい気持ちでいっぱいです。

何百人もの僧が一斉に読経を始めると、その澄みきった調べは波のように心に寄せてきて心地よい豊かな気持ちになっていくのを感じました。それは見事で素晴らしい瞬間を共有できる幸せを噛み締めています。

あれから少し時が過ぎて、時折思い出すのはあの心洗われる思い、静寂の境地です。

食卓に向かうと、あの精進料理をいただく時に唱える五観の偈(ごかのげ)の一節を思い出す事があります。己が徳行をくぎよこの全欠を忖はか(つて供(ご)に応(おこ)す。

今こうして居られる幸せに感謝しなければいけないと心から感じられるようになったのは、この旅の大きな収穫だったと思います。そして、出来るならば、自分の事だけでなく他の人の事も考えられる人間になれるよう努力したいと考えるようになりました。

世話人さん紹介

今回も世話人さんをランダムでご紹介させていただきます。

①名前②担当地区③趣味④人生で一番嬉しかった事



- ① 清水 忠雄さん
- ② 北軽井沢
- ③ ゴルフ
- ④ 農業を営んでいるが、農作物を待っていてくれる会員様があり「美味しい」と反応があることが、何よりも嬉しい。



- ① 金子 茂雄さん
- ② 横壁
- ③ スキー、旅行、機械等いじる事
- ④ 定年退職した事。単身赴任が多く(一番遠方で兵庫県)退職したらゆっくりできるので嬉しかった。

